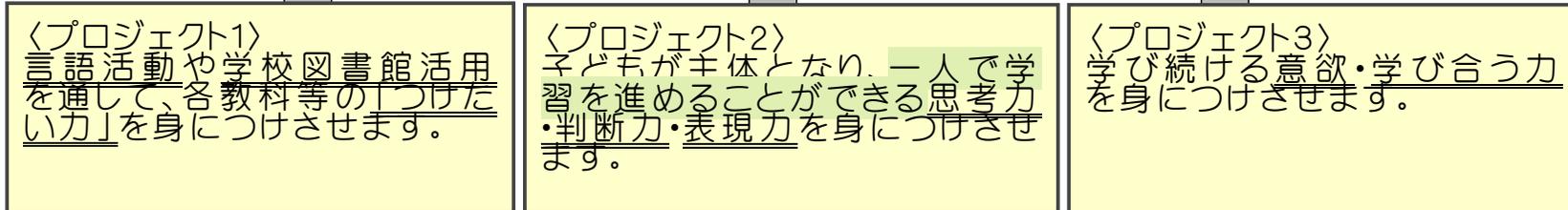


豊かな心と生涯学び続ける力を持ち、たくましく生きる人間の育成

♪主体的・対話的な学びを通して、深い学びを実現できる子の育成
～個の学びを支える深い学びの授業デザイン～

♪善北の学力向上プロジェクト&プログラム



めあてとふりかえり

Table with 3 columns and 1 row detailing program goals and reflection points for each project.

基礎的・基本的な知識技能、活用力、学習意欲の獲得

「子ども主体」「深い学び」をキーワードに授業改善の推進

「善北スタイル」を基軸とした学び方を授業の中で身につける

児童の課題となる姿

- 人間関係力の弱さから、生活場面でのトラブルが起きる。
○ 話し合い活動が意見の伝達に止まり、問い返しや切り返しを通しての「深い学び」になっていない。
○ 多様な場面や状況に応じて、どのような言葉を選んで表現することがふさわしいか判断することが難しい。
○ 話し合い活動を通して、意見をつないだりまとめたりする力が十分ではない。
○ 複数の条件設定を満たして、自分の考えを書く力が十分ではない。